

年頭所感



五霞町長
染谷 森雄

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、2021年の新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は町政全般にわたり、格別のご支援を賜わり、心から御礼申し上げます。さて、昨年は、まさに人類と新型コロナウイルスとの闘いの年でした。戦争や災害時のような、目に見える恐怖とは異なり、真綿で首を絞められるような息苦しさのある日常生活となりました。コロナ禍の中で行動が制約され、社会経済も「目づまり」を起した一年でした。本町でも、早々に対策本部を設置し、各種関係機関との連携のもと、情報発信の徹底をはじめ、感染症防止対策、経済活動の支援策等を最優先課題に掲げ、対応して参りました。町民の皆様にも日常生活に不自由を強いられている中、新型コロナウイルスに立ち向かっていただき、改めてご協力に心から感謝申し上げます。

昨年は、「第6次五霞町総合計画」のスタートの年でもありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、会議・イベント、事業の実施を見送らざるを得ませんでした。住民の皆様には、大変ご迷惑をおかけしましたが、どうか、本町のまちづくりへの意欲を維持していただきたい。そして、この新型コロナウイルスが収束したときに、一段とレベルアップして取り組めるよう、もう少し辛抱していただきたいと思っております。また、この新型コロナウイルスによって「人と人との支え合い」が、これほど大切なのかと思ひ知らされ、社会の根幹にあると改めて気づかされました。

また、昨年は台風との複合災害が心配されたことから、一昨年の台風19号の教訓も活かし、防災・減災対策の強化に取り組みしました。各避難所への備品の充実、土のうの準備、「情報・防災ステーション」隣接駐車場へ車のまま避難できるように整備する等「犠牲者ゼロ」を目指し準備しました。幸い台風上陸がゼロとなり、準備は空振りとなりましたが、今年も異常気象が予測されます。さらなる自然災害に対する危機管理体制の充実を図って参ります。

新年を迎えましたが、コロナ禍の中で働き方や日常生活等、社会や経済のシステムが大きく変わり、新たなものが創造されています。東京一極集中が是正され、地方への分散型社会となり「人の移住が増えている」と言われています。本町も首都50km圏の優位性を活かし、現在進行中の多くの事業を着実に進めるとともに、その受皿となるべき環境を整えなければなりません。住民・企業・行政が一体となった「協働のまちづくり」を基本とし、本年の干支「牛」の歩みのごとく、一歩一歩着実に前進して参りたいと思っておりますので、今年も一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとって、素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

新春を迎えて



五霞町議会議長
鈴木 喜一郎

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より町政運営及び議会活動に対し温かいご支援、ご協力を賜りまして、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスの流行により、これまで経験したことのない一年となりました。小中学校の臨時休校や全国的な緊急事態宣言の発令、五霞町におきましても、文化祭やふれあい祭りなどのイベントが中止となつてしまいました。

今もなお、世界中で新型コロナウイルスの感染者数は増え続けており、今後も新しい生活様式に基づきながら、感染リスクが高まる場面を避けて、一人一人が新型コロナウイルスの感染を抑えるための行動をとっていくことが重要になります。町民の皆様におかれましては、引き続き

日常生活において、「3つの密（密閉・密集・密接）」の回避やマスクの着用、手洗い、アルコール消毒や咳エチケットを心がけていただければと思います。

また、近年では、記録的な猛暑が続くなどの異常気象により、台風が多く発生しています。昨年は、自然災害と新型コロナウイルスとの複合災害が心配されるなか、五霞町といたしましても、複合災害への対策等を行って参りました。幸いにも昨年は、台風等による自然災害が少なく、被害はありませんでしたが、今年も異常気象による自然災害の発生が予想されます。自然災害に対する危機管理体制の充実や防災意識の向上を図ることが町としても大変重要なことと認識しています。町民の皆様におかれましては、自分の身の安全は自分で守るために、災害に対する備えを十分に行っていたいただければと思います。

新年を迎え、新型コロナウイルスによって、行動が制限された日常生活ではありますが、本年の干支である「丑年」は、一つ一つのことを着実に進めることが大切な年と言われています。昨年に蒔いた種が芽吹き、少しずつ成長できるよう着実に物事を進めていくことがこの先の明るい未来のため必要なことだと思います。

議会としても民意が反映された町政実現のため、町政へのチェック機能を一層強化し、町民の皆様により町政に関心を持っていただけるよう、わかりやすい議会を目指して、今後もまい進していく所存です。

結びに、厳しい財政事情のもと、無駄のない行政運営と町の発展に努めて参ります。どうか、本年も議会に対し、さらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。